居宅介護支援事業所 松戸陽だまり館 運営規程

（事業の目的）

第1条 社会福祉法人愛の会が開設する居宅介護支援事業所松戸陽だまり館（以下、「事業所」という。）において実施する指定居宅介護支援事業（以下、「事業」という。）の適正な運営を確保するために必要な人員及び管理運営に関する事項を定め、事業所の介護支援専門員等が、要介護状態にある利用者に対し、適正な居宅介護支援を提供することを目的とする。

（運営の方針）

第2条 事業所は、介護保険法の主旨に沿って、利用者の意思及び人格を尊重し、可能な限りその居宅において、その有する能力に応じ自立した日常生活を営むことができるよう、居宅介護支援を行う。

2 事業の実施にあたっては、関係市町村、地域の保健・医療・福祉サービスとの綿密な連携を図り、総合的なサービスの提供に努めるものとする。

（事業所の名称及び所在地）

第3条 事業を行う事業所の名称及び所在地は、次のとおりとする。

- （1）名 称 居宅介護支援事業所 松戸陽だまり館
- （2）所在地 千葉県松戸市幸田1-1-1番地

（従業者の職種、員数及び職務内容）

第4条 この事業所における従業者の職種、員数及び職務の内容は次のとおりとする。

- （1）管理者 1名（常勤・主任介護支援専門員）
事業所の管理、業務の実施状況の把握その他の管理を一元的に行う。
- （2）介護支援専門員 1名以上（常勤換算法による）
居宅介護支援の提供に当る。

（営業日及び営業時間）

第5条 事業所の営業日及び営業時間は、次のとおりとする。

- （1）営業日 月曜日から金曜日までとする。
- （2）営業時間 午前8時30分から午後5時30分までとする。

※緊急時、電話等により24時間連絡が可能な体制とする。

（居宅介護支援の提供方法及び内容）

第6条 指定居宅介護支援の内容は次のとおりとする。

- (1) 要介護認定等の申請に係る援助を行う。
- (2) 相談等を受ける場所は、事業所内及び利用者宅その他必要と認められる場所において行うものとする。
- (3) 居宅介護サービス計画又は居宅支援サービス計画の作成と実施状況を把握する。
- (4) 利用者の心身の状況、住環境、家族の状況など居宅介護支援に必要な課題を分析する。(フローチャート方式)
- (5) 利用者の要介護状態の軽減若しくは悪化の防止、又は要介護状態になることを予防するための支援を行う。
- (6) サービス担当者会議等は、原則として、事業所内その他必要と認められる場所において開催する。
- (7) 居宅サービス事業所及び介護保険施設等への紹介、その他の便宜を提供する。
- (8) 利用者・利用者宅への訪問は少なくとも月1回以上行うものとする。
- (9) 月1回のモニタリングを行い、その結果を記録する。

(通常の事業の実施地域)

第7条 通常の事業の実施地域は、松戸市・流山市とする。

(利用料及びその他の費用)

第8条 居宅介護支援を提供した場合の利用料の額は、厚生労働大臣が定める基準によるものとし、当該居宅介護支援が法定代理受領サービスであるときは、利用者からは徴収しない。

(事故発生時の対応)

第9条 利用者に対する指定居宅介護支援の提供により事故が発生した場合は、速やかに市町村、利用者の家族等に連絡を行うとともに、必要な措置を講ずるものとする。

2 利用者に対する指定居宅介護支援の提供により賠償すべき事故が発生した場合には、速やかに損害賠償を行うものとする。

(個人情報の保護)

第10条 事業所は、利用者の個人情報について「個人情報の保護に関する法律」及び厚生労働省が策定した「医療・介護関係事業者における個人情報の適切な取扱いのためのガイドライン」を遵守し適切な取扱いに努める。

2 事業所が得た利用者の個人情報については、事業所での介護サービスの提供以外の目的では原則的に利用しないものとし、外部への情報提供については必要に

応じて利用者又はその代理人の了解を得るものとする。

（虐待防止のための措置）

第11条 虐待の発生又はその再発を防止するため、次の各号に掲げる措置を講じるものとする。

- 2 虐待の防止のための対策を検討する委員会を定期的開催するとともに、その結果について介護支援専門員に周知徹底を図る。
- 3 虐待防止のための指針を整備する。
- 4 介護支援専門員に対し、虐待防止のための研修を定期的実施する。
- 5 全四号に掲げる措置を適切に実施するための担当者を置くこととする。

（その他運営に関する重要事項）

第12条 本事業所は、居宅介護支援の質の評価を行い、常にその改善を図ることとし、業務の執務体制についても検証、整備する。

2 本事業所は、従業員の質的向上を図るために研修の機会を次のとおり設けるものとする。

（1）採用時研修 採用後3ヶ月以内

（2）継続研修 年2回

- 3 従業員は業務上知り得た利用者又はその家族の秘密を保持する。
- 4 事業所は、従業員であった者に、業務上知り得た利用者又はその家族の秘密を保持させるため、従業員でなくなった後においてもこれらの秘密を保持すべき旨を、従業員との雇用契約の内容とする。
- 5 この規程に定める事項の外、運営に関する重要事項は社会福祉法人愛の会と当事業所の管理者との協議に基づいて定めるものとする。

附 則

この規程は、平成24年11月1日 施行

令和 6年 4月1日一部改訂

令和 6年 11月1日一部改訂